

# 衆議院決算行政監視委員会ニュース

平成 27. 5. 25 第 189 回国会第 3 号

5 月 25 日（月）、第 3 回の委員会が開かれました。

- 1 ①平成 25 年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（承諾を求めるの件）  
②平成 25 年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書（承諾を求めるの件）  
③平成 25 年度特別会計予算総則第 20 条第 1 項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書（承諾を求めるの件）
- ・麻生財務大臣、高市総務大臣、上川法務大臣、岸田外務大臣、中谷防衛大臣、菅内閣官房長官、越智内閣府大臣政務官、高階厚生労働大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
  - ・各件について、清水忠史君（共産）が討論を行いました。
  - ・①及び③について採決を行った結果、いずれも賛成多数をもって承諾を与えるべきものと決しました。  
（賛成－自民、維新、公明、次世代、浅尾慶一郎君、中村喜四郎君 反対－民主、共産）
  - ・②について採決を行った結果、賛成多数をもって承諾を与えるべきものと決しました。  
（賛成－自民、維新、公明、共産、次世代、浅尾慶一郎君、中村喜四郎君 反対－民主）

（質疑者及び主な質疑内容）

## 柚木道義君（民主）

- ・国際的にも我が国における報道の自由に対する懸念が高まっている中、報道機関の受け止め方にも配慮して与党は放送法を自制的に運用すべきと考えるが、内閣官房長官の所見を伺いたい。
- ・第 189 回国会に提出されている刑事訴訟法等改正案に含まれる通信傍受法の一部改正において、盗聴による犯罪捜査の対象が拡大されているが、この改正により報道の自由は守られるのか、また、この捜査対象に報道機関及び政治家は含まれるのか。
- ・独立した第三者機関が報道機関の監視を行うよう放送法の改正をすべきではないか。また、番組内容等の問題点を検証する放送倫理・番組向上機構（BPO）に政府が関与することを検討しているとの報道についての総務大臣の所見を伺いたい。

## 田畑裕明君（自民）

- ・予備費には国家安全保障局の設置等に必要な経費 11 億 648 万余円が計上されているが、国家安全保障局のこれまでの活動についてどのように評価しているのか政府の見解を伺いたい。
- ・汚染水対策のための凍土遮水壁等の事業に予備費を使用することとした経緯、予備費使用が不可欠であった理由について政府の見解を伺いたい。
- ・子供の貧困対策について、「子供の貧困対策に関する大綱」が定められ、各都道府県でも 27 年度中には行動

計画が出揃うと聞いているが、支援体制はどのようになっているのか、実態把握の指標として新しい指標が検討されているのか、政府の見解を伺いたい。

## 青柳陽一郎君（維新）

- ・現在行われている政策評価及び行政事業レビューは機能しているか。また、両者の連携を更に進めて一体化する必要があるのではないか。
- ・先週の経済財政諮問会議において歳出削減について財務大臣の発言があった。財政健全化に向けての歳入歳出改革について財務大臣の所見を伺いたい。
- ・東京電力福島第一原子力発電所の汚染水対策のための凍土壁構築について、機能しなかった場合の責任の所在をはっきりさせる必要があるのではないか。

## 宮本徹君（共産）

- ・CV-22 オスプレイの横田基地配備について、福生市等地元自治体での説明会においてどのような意見が出されたか。
- ・平成 23 年の自衛隊航空総隊司令部の横田基地への移転の際に、福生市との間でこれ以上の基地機能強化はしないとの約束があったとのことであるが、今回のオスプレイ配備は信義にもとめるのではないか。
- ・普天間基地と同様に横田基地も住宅街にあることから、横田基地についても危険性を除去する必要があるのではないか。